

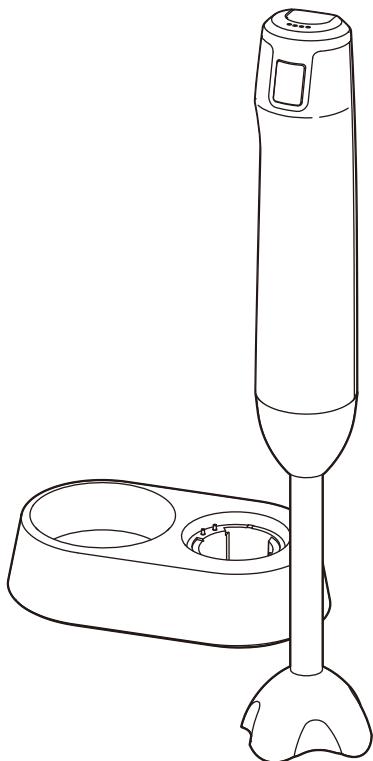
Votre
FLEX

取扱説明書・保証書

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

コードレスハンドブレンダー MHBC-DC74



もくじ

| | |
|----------------------|-------|
| ■ 安全上の注意 | 1~4 |
| ■ 各部の名称 | 5 |
| ■ 使用前の準備 | 6~8 |
| ■ 使用前に知っておいていただきたいこと | 9~10 |
| ■ 使いかた | |
| ● 食材の準備 | 11 |
| ● 食材を入れる | 11 |
| ● 調理する | 12 |
| ■ 調理例 | 13 |
| ■ 調理アドバイス | 14 |
| ■ お手入れと保管 | 14~15 |
| ■ 仕様 | 16 |
| ■ 製品を廃棄するときは | 16 |
| ■ 故障かな?と思ったら | 17 |
| ■ 点検のお願い | 18 |
| ■ アフターサービスについて | 18 |
| ■ 保証書 | 裏表紙 |

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ハンドブレンダーをお買上げいただき誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用者の人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

| | |
|-----------|--|
| 危険 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う度合いの高いことが想定される内容を示しています。 |
| 警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。 |
| 注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例

- 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。
●記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。
※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

危険

リチウムイオン電池・使用について

| | |
|---|---|
|  禁止 高温環境（炎天下の車内、直射日光があたる場所、火気や熱源の近くなど）に放置したり、保管しない ●発熱・破裂・火災の原因になります。 ○破裂や発火したとき、延焼の原因になるので、燃えやすい物（ふきんなど）の上に放置しない。 |  禁止 湿気の多い場所、蒸気がかかる場所、水にぬれた場所で使用したり、本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いしたり、加熱したり、火の中に入れない ●発熱・破裂・火災の原因になります。 |
|  禁止 USBプラグ、USBポート、接続端子、すき間、開口部に、金属物や異物を入れたり、接触させない ●発熱・ショート・感電・火災の原因になります。 ○金属物と一緒に保管しない。 |  分解禁止 分解、修理、改造をしない ●発熱・感電・破裂・火災の原因になります。 ※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。 |
|  禁止 落としたり、強い衝撃を与えない ●発熱・破裂・火災の原因になります。 ○充電中は、USBケーブルを引っ掛けないように注意する。 |  禁止 製品を廃棄するときは、家庭ごみとして捨てない ●充電式リチウムイオン電池が内蔵されており、家庭ごみとして捨てるとごみ収集車で破壊され、ショート・破裂・火災の原因になります。 ※廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。 |

⚠ 警告

■ リチウムイオン電池・使用について

| | |
|--|--|
|  USBプラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む ●発熱・感電・火災の原因になります。 ○斜めに差し込まない。 |  定期的にUSBプラグ、USBポート、接続端子のホコリをふき取る ●ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。 ○ホコリは、乾いたふきんでふき取る。 |
|  充電は、必ず付属の充電台を使用する ●故障・発熱・火災の原因になります。 ○付属の充電台は、専用品です。 |  USBポート、USBケーブル、接続端子が傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 |
|  使用中、充電中、保管中に本体、充電台、USBケーブルに破損、故障、異常があつたり、異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する ●ショート・破裂・火災の原因になります。 ※故障・異常例 18ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか?」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。 必ずUSBプラグをUSBポートから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。 |  USBポート、USBケーブル、接続端子を傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、たばねて使用しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 ○必ず結束バンドを外して、USBケーブルをのばす。 |
|  高温環境での使用や充電はしない ●発熱・破裂・火災の原因になります。 ○使用環境温度:0°C~40°Cの範囲内。 ○充電環境温度:常温(使用環境温度より低い温度) ※充電時は、電池が熱を持つため、使用時より低い環境温度で充電してください。 ○高温環境(炎天下の車内、直射日光があたる場所、火気や熱源の近くなど)で使用したり、充電しない。 |  DC5V以外で充電しない ●充電できなかつたり、故障・発熱・破裂・火災の原因になります。 ●使用するACアダプタやUSB機器 ○電圧は、5Vが出力できる物を使用する。(5V以外は、使用禁止) ○電流は、2A以上が出力できる物を使用する。 |
|  DC5V 2Aで充電時に、規定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しないときは、充電を中止する ●発熱・火災の原因になります。 |  USBケーブルの上に、本体や物を載せたり、挟み込まない ●ショート・感電・火災の原因になります。 |
|  食材を調理する以外の目的で使用しない ●破損・故障・けがの原因になります。 ○食材以外の物(スプーンや箸など)を容器に入れて運転しない。 |  可燃性ガスや引火性の物(ガソリンやシンナーなど)がある場所で使用しない ●爆発・火災の原因になります。 |
|  運転中のブレンダーカッターは、危険なので絶対に触れない ●けがの原因になります。 |  子供や取扱いに不慣れな方だけで使用しない ●乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●けが・感電の原因になります。 |

⚠ 警告

■ リチウムイオン電池・使用について つづき

| | | |
|---|---|---|
|  禁止 | やわらかく容易に変形する袋やシリコン製のボウルなどで使用しない ●変形・破損・けがの原因になります。 |  充電しないときは、USBプラグをUSBポートから抜く ●感電・漏電火災の原因になります。 プラグを抜く |
|---|---|---|

■ お手入れ・保管について

| | | |
|--|---|--|
|  禁止 | 使用中や充電中にお手入れをしない ●ショート・感電・火災の原因になります。 |  ぬれた手で操作したり、USBプラグを抜き差ししない ぬれ手禁止 ●ショート・感電の原因になります。 |
|  指示に従う | お手入れのときは、必ずゴム手袋を着用する ●けがの原因になります。 |  ブレンダーカッターは、鋭利なので直接手で触れない 接触禁止 ●けがの原因になります。 ○ブレンダーの取り付け、取り外し、お手入れをするときは、カッターに注意する。 |
|  禁止 | 各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹き付けない ●本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。 ●変色・破損の原因になります。 |  包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する 指示に従う ●誤って顔にかぶつたり、巻き付いたらして、窒息する原因になります。 |

⚠ 注意

■ 使用について

| | | |
|--|---|--|
|  指示に従う | USBプラグを抜くときは、USBプラグを持って、真っ直ぐ抜く ●ショート・感電・火災の原因になります。 ○USBケーブルを引っ張って抜かない。 |  禁止 USBケーブルを持って充電台を引っ張らない ●設置場所が傷付いたり、ショート・感電・火災の原因になります。 |
|  禁止 | 油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所で使用しない ●変形・故障・感電・火災の原因になります。 |  安定した水平な場所で使用する 指示に従う ●調理中にバランスをくずしたり、破損・故障・けがの原因になります。 ○不安定な場所で使用しない。 |
|  禁止 | 壁や家具の近くで使用しない ●食材が飛び散り付着すると、変色の原因になります。 |  禁止 業務用に使用しない ●無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。 |
|  指示に従う | 動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する ●本体、充電台、USBケーブルを傷め、ショート・感電・火災の原因になります。 |  指示に従う ブレンダーの取り付けは、確実におこなう ●ブレンダーが外れたり、故障・けがの原因になります。 ○ブレンダーを取り付けていない状態で運転しない。 |

⚠ 注意

■ 使用について つづき

| | | | |
|---|--|--|---|
|  禁止 | 熱湯や煮え立った鍋の中に入れて使用しない ●やけどの原因になります。 |  禁止 | カラ運転や極端に少ない食材で運転しない ●上手に調理できなかったり、故障の原因になります。 |
|  禁止 | 1分以上の運転はしない ●故障の原因になります。 ※定格時間は、1分です。 1分間連続運転すると、自動的に運転が停止します。 自動停止したとき または 間欠運転した時間の合計が1分になったら、15分以上休止してください。 |  指示に従う | うなるような運転音がしたり、カッターの回転が遅いときは、直ちに運転を中止する ●故障・けがの原因になります。 ○調理禁止食材を、調理しない。 (10ページ参照) |
|  指示に従う | 持ち運ぶときは、本体をしっかりと持っておこなう ●破損・故障・けがの原因になります。 |  指示に従う | 運転するときは、食材を入れた容器をしっかりと持つ ●食材がこぼれたり、破損・けがの原因になります。 ○食材の入った容器に運転したまま入れたり、出したりしない。 |

■ お手入れ・保管について

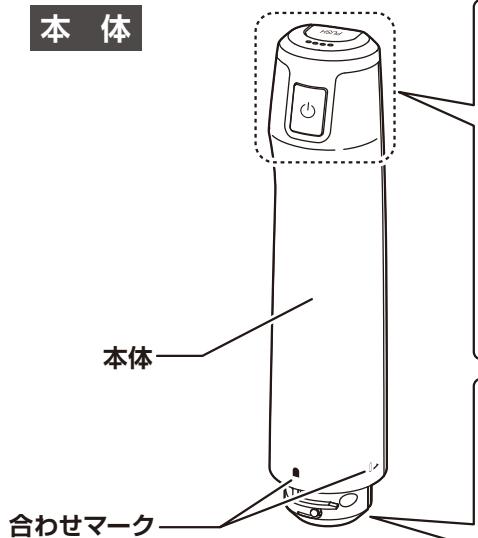
| | | | |
|--|---|--|---|
|  禁止 | お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない ●変色・傷・破損の原因になります。 ○お手入れは、14~15ページの「お手入れと保管」を参考する。 ○傷が付きやすい物やかたい物でお手入れをしない。 |  指示に従う | 使用後は、毎回お手入れをする ●食材や調理物が付着したままになると、おいが取れなくなったり、変色の原因になります。 |
|  禁止 | 食器洗い乾燥機で洗ったり、食器乾燥器で乾燥させない ●変形・破損・やけどの原因になります。 |  指示に従う | USBプラグ、USBポート、接続端子の汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る ●ショート・感電の原因になります。 ○ぬれたふきんでふかない。 |

使用上の注意

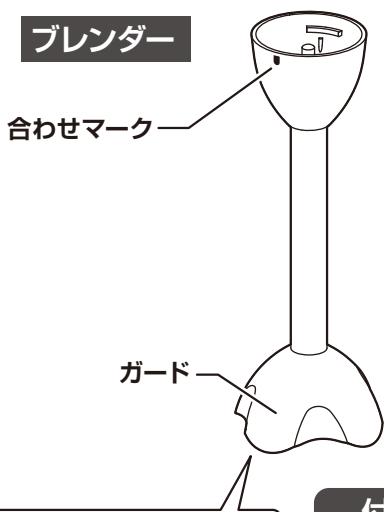
- 接続したUSB機器の故障、データやプログラムの損失は、保証対象外となります。
※定期的にデータおよびプログラムのバックアップをおこなってから接続してください。
- 人命に関わる設備や機器（医療機器など）、高度な信頼性を必要とする設備や機器（航空機など）での使用は、意図されておりません。
これらの設備や機器に本製品を使用され、人身事故、火災事故、社会的な障害が生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

各部の名称

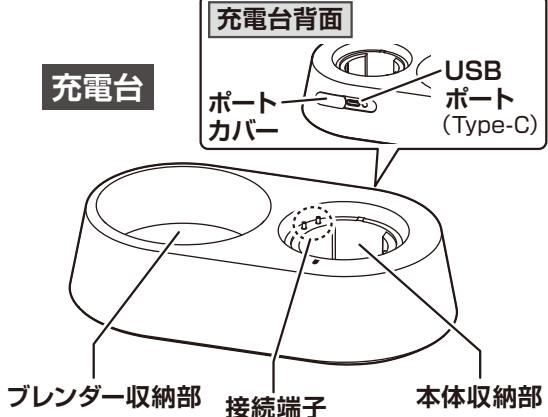
本体



ブレンダー



充電台



ガード内側

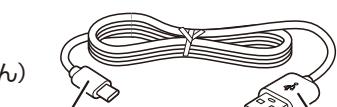
ブレンダー
カッター



付属品

USBケーブル

充電専用です。
(データ通信はできません)



USBプラグ
(Type-C)

USBプラグ
(Type-A)

●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

使用前の準備

充電する

※はじめて使用するときは、満充電してください

- 充電台のポートカバーをあけて、付属のUSBケーブルで充電台とACアダプタ または USB機器を接続します。
- 本体を充電台にセットします。
- 充電が開始され、充電量/残量ランプが点灯/点滅して充電量を表示します。
- 充電が完了したら、本体を充電台から取り外しUSBプラグを抜きます。
(充電が完了すると、充電量/残量ランプが消灯します)

充電について

本製品の電源(入力)は、
USB DC 5V 2Aです。

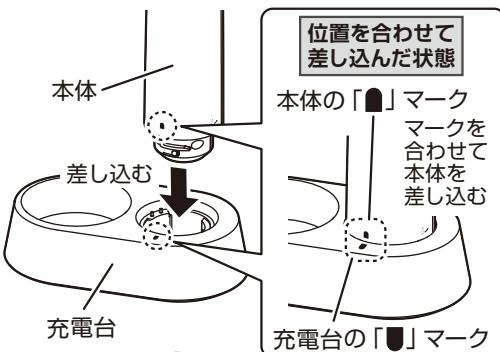
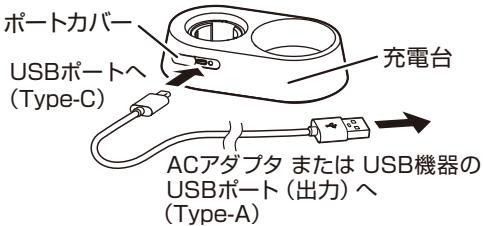
使用するACアダプタやUSB機器

- 電圧は、5Vが出力できる物を使用する。
(5V以外は、使用禁止)
- 電流は、2A以上が出力できる物を使用する。

使用するUSBケーブル

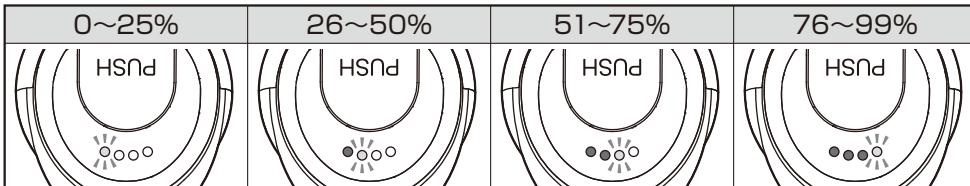
- 付属のUSBケーブルを使用する。
 - 付属のUSBケーブル以外を使用するときは、2A以上の定格の物を使用する。
- ※上記以外のACアダプタ、USB機器、USBケーブルを使用すると、充電時間が長くなったり、充電できなかったり、故障・発熱・破裂・火災の原因になります。
- ※充電時にACアダプタ、USB機器、USBケーブルが異常に発熱したときは、直ちに充電を中止してください。

必ず結束バンドを外して、USBケーブルをのばす。
USBプラグをUSBポートに真っ直ぐ差し込む。



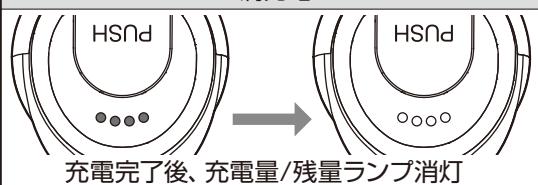
充電量表示 充電量に応じて点灯/点滅します。

●…点灯 ☀…点滅



満充電

上記の充電量表示は、電源ボタン側から見たときのランプ位置で表しています。



注意

※充電時は、電池が熱を持つため常温(使用環境温度より低い温度)で充電してください。

使用前の準備

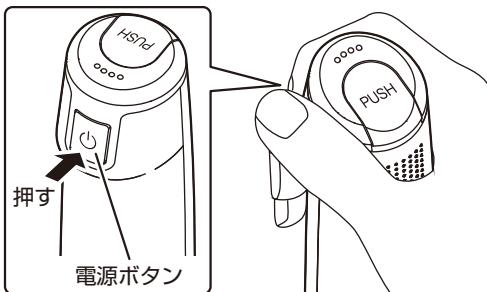
充電する つづき ※はじめて使用するときは、満充電してください

お知らせ

- ACアダプタ または USB機器と接続するときは、機器のUSBポートに直接接続します。複数機器の同時接続やUSBハブ経由の接続は、電力不足になり充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。
- 充放電を繰り返すと、300回程度を目安に徐々に電池が劣化します。
これは電池の特性上のもので、使用上問題はありませんが、満充電時の使用時間が購入時に比べて短くなります。

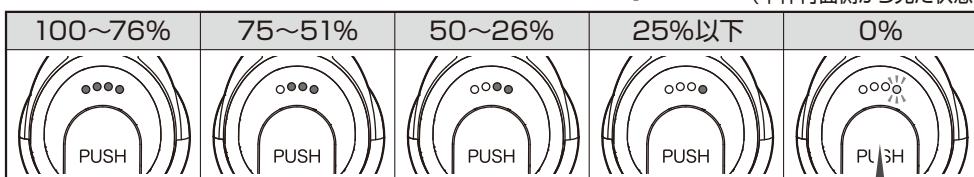
残量表示について

- 電源ボタンを押すと、充電量/残量ランプが点灯/点滅して電池残量を表示します。



残量表示 電池残量に応じて点灯/点滅します。

● ……点灯 ○……点滅 (本体背面側から見た状態)



上記の残量表示は、本体背面側から見たときのランプ位置で表しています。

残量表示が点滅したときは

- ※ 電池残量がなくなると、充電量/残量ランプがひとつだけ点滅して使用できなくなります。
過放電状態になるのを防止するために、必ず充電してください。
過放電状態になると、電池の寿命が短くなる原因になります。
- ※ 残量表示が点滅した状態から充電を開始し、直後に使用しても電力不足によって使用できないことがあります。
ある程度充電してから使用してください。

注意

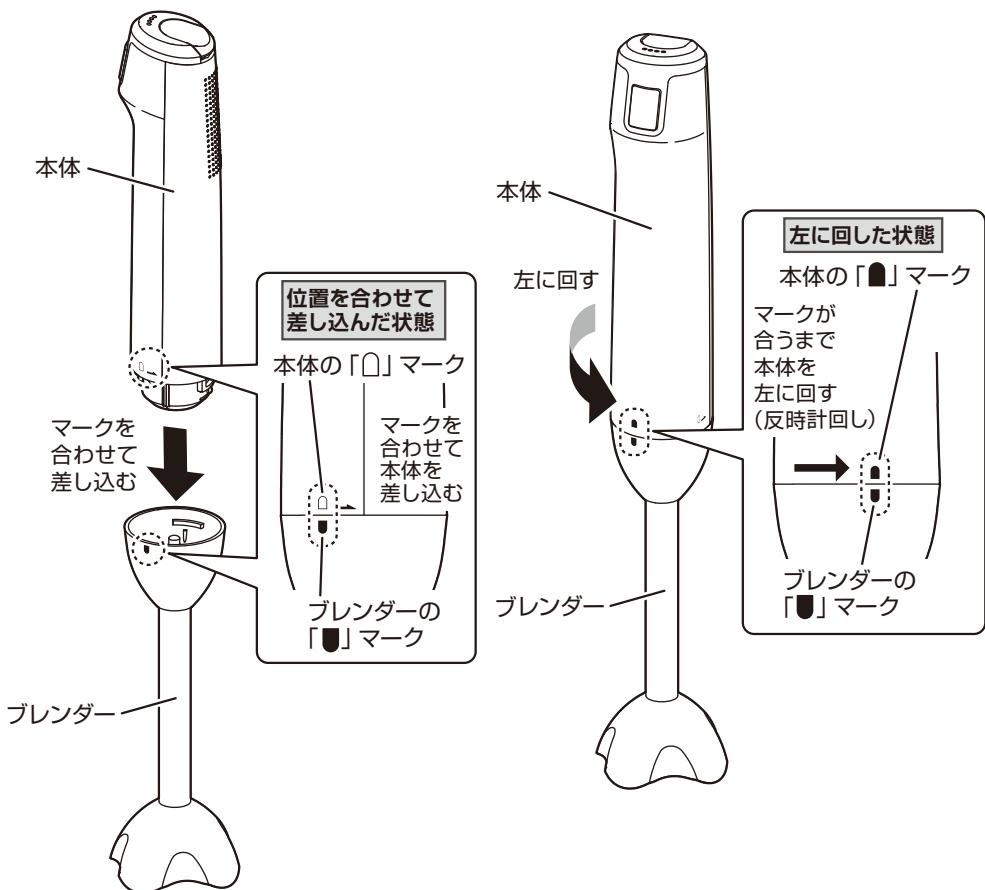
- ※ 使用後は、電池残量が少ない状態で放置しないで、満充電してください。
電池は使用していくなくても放電するため、過放電状態となり電池の寿命が短くなる原因になります。

使用前の準備

※はじめて使用するときは、使用前にブレンダーをお手入れしてください。

本体をブレンダーに取り付ける

- 本体の「□」マークをブレンダーの「■」マークに合わせて、本体を差し込みます。
- 本体の「■」マークがブレンダーの「■」マークに合うまで、本体を左に回して取り付けます。



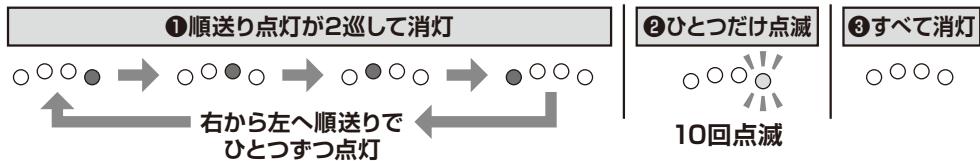
※本体を回すときは、途中で一度軽く止まりますが、回らなくなるまで確実に回して取り付けてください。
確実に取り付けてないと、運転中にブレンダーが外れたり、故障の原因になります。

使用前に知っておいていただきたいこと

エラー表示について

充電量/残量ランプが、順送り点灯、ひとつだけ点滅、消灯したときは

運転中に保護装置がはたらくと充電量/残量ランプが、下記の①～③のいずれかの状態になり、運転が停止します。(運転が停止する条件によってかわります)
これは、製品を保護するために運転を止めているもので故障ではありません。

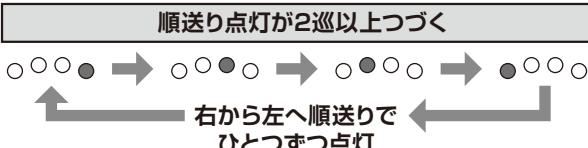


上記①～③の表示は、本体背面側から見たときのランプ位置で表しています。

- 調理禁止食材を調理したり、食材が大きいなどで製品に負荷がかかると、保護装置がはたらき運転が停止します。
- 運転が停止したときは、必ず右記の対処をします。
対処しないと、再度運転が停止します。
- 保護装置がはたらいて運転が停止したときは、リセットしないと再運転できません。
- 上記の対処をしたあと、充電する要領で一度本体を充電台にセットすることで、保護装置がリセットされます。(リセットされると、再運転できるようになります)

運転が停止したときの対処

- 調理禁止食材が入っているときは、取り除きます。
- 食材が大きいときは、小さく切り直します。
- 食材が多いときは、減らします。



- 電池の温度が高くなつて保護装置がはたらくと、運転が停止して順送り点灯が2巡以上づきます。
- 充電量/残量ランプは、30分経過しなくとも消灯して運転できるようになりますが、常温になるまで十分休止しないと再度運転が停止します。

運転が停止したときの対処

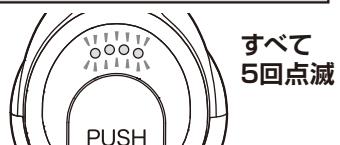
- 30分以上休止します。

充電量/残量ランプが4つとも5回点滅して動作しないときは

電源ボタンを押したときに充電量/残量ランプが4つとも5回点滅して動作しないときは、電池の温度センサーが故障して使用できない状態になっています。

- お買上げの販売店に修理を依頼してください。

温度センサーが故障したときのランプの状態



使用前に知っておいていただきたいこと

必ずお守りください（用途 / 調理禁止食材）

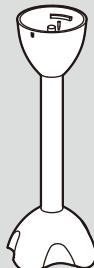
※本製品には、調理禁止食材がありますので、下記をよくご覧になり 禁止食材を調理しないように注意してください。

調理禁止食材を調理すると、保護装置がはたらいて運転が停止したり、 破損・故障・けがの原因になります。

■ 用途

ブレンダーは、食材を細かくきざんで液体とませたり、つぶす（切りつぶす）ときに使用します。

野菜や果物を液体とさせて、ジュース、ペースト、離乳食を 調理することができます。



■ 調理禁止食材

| | | |
|-----------|--|--|
| 冷凍した食材 | | 冷凍した野菜や果物 など |
| かたい食材 | | 乾物類、大豆、コーヒー豆、氷 など |
| 肉や魚介類 | | ミンチ、ハンバーグや餃子のタネ、つみれ など |
| 粘りけの 強い食材 | | 納豆、長いも、じねんじょ、つくねいも、いちょういも、アロエ、お菓子やパンの生地、水あめ など |
| 水分の 少ない食材 | | 茹でたじゃがいもやにんじん など 茹でたじゃがいもやにんじんだけでは調理できません。 かたい根菜類（じゃがいもやにんじんなど）は、2cm以下に切った物を生のまま調理せず茹でてやわらかくしてから、液体と一緒に調理してください。 |
| 繊維質の食材 | | しょうがやウコン など |

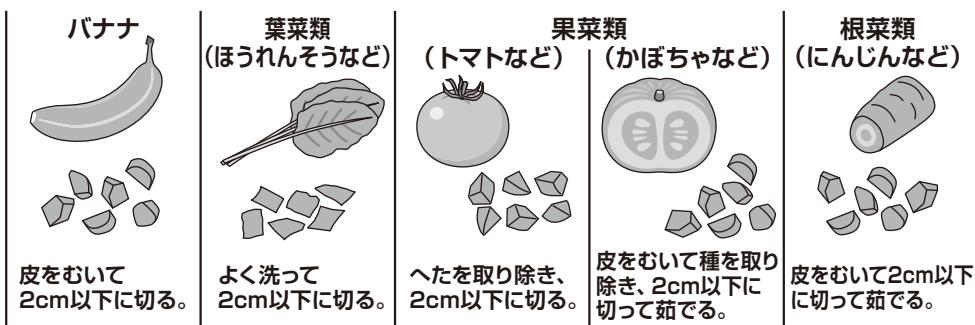
使いかた

食材の準備

やわらかい食材は2cm以下に切り、かたい食材は1cm以下に切るなど下準備をしてから調理します。

食材をできる限り小さく切ると、上手に調理ができます。

下準備をしないで調理すると、運転が停止する原因になります。



食材を入れる

●準備した食材を、お手持ちの容器に入れます。

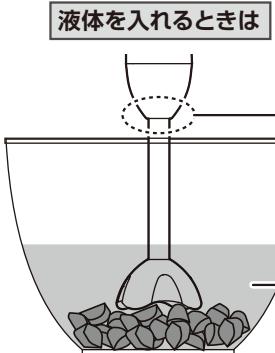
※容器は、使用できる物と使用できない物がありますので、注意してください。

使用できる物 金属製やプラスチック製の物

使用できない物 ガラス製（耐熱性、強化性を含む）や陶器製の割れやすい物 袋やシリコン製の破れやすかったり、やわらかく変形する物



調理禁止食材を
調理しない。
(10ページ参照)



この部分を液体に
浸けない。

液体を入れる量は
容器の半分くらい
までを目安にする。

お知らせ

- 液体を入れすぎると、運転したときにあふれことがあります。
- 柑橘類の皮（リモネン成分を含む物）を調理すると、使用する容器の材質によっては柑橘類の成分で容器が変色したり、ひび割れすることがあります。本製品の不具合ではありません。

使いかた

調理する

- 容器をしっかりと持って、ブレンダーを食材に軽く押し当ててから、電源ボタンを押しながら運転ボタンを押します。
※ブレンダーを食材に強く押し当てないように注意してください。
- ブレンダーを小刻みに動かしながら運転します。
- 調理が終わったら、調理物を容器から取り出します。

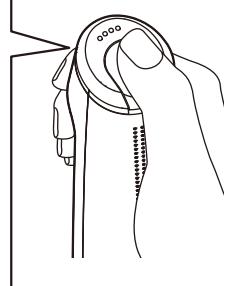
連続運転するときは

- 運転ボタンを押しつづけて連続運転します。
- 約1分間連続運転すると、自動的に運転が停止します。
- 1分間で調理が終わらなかったときは、15分以上休止してから再度運転して調理します。

間欠運転するときは

- 電源ボタンを押しながら、運転ボタンを「押す」、「はなす」を繰り返して間欠運転します。

各ボタンの操作手順

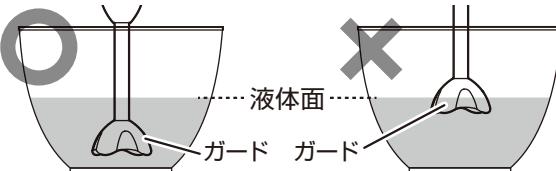


安全のため、電源ボタンを押してから運転ボタンを押さないと運転できないダブルボタン構造になっています。
運転開始後は電源ボタンをはなしても運転をつづけます。

注意

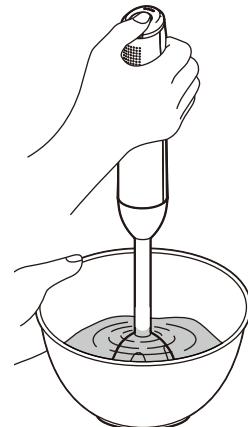
※液体が多いときや運転中は、本体を上下に大きく動かしたり、大きく傾けたり、ガード部を液体面から出さないでください。

食材が飛び散ったり、あふれる原因になります。



※食材がブレンダーカッターに引っかかって運転が停止したときは、運転を中止してブレンダーを取り外し、ふきんの上に置いて引っかかった食材を取り除いてください。

無理に運転すると、保護装置がはたらいて運転が停止したり、故障の原因になります。



1分以上の連続運転や
間欠運転しない。

お知らせ

- 構造上切りつぶせずに食材が残ることがあります。
- 液体が多い物（ジュースなど）を調理すると、ブレンダーが容器の底面に吸い付くことがあります。
吸い付いて調理しにくいときは、間欠運転をすると吸い付きにくくなります。

調理例

必ずお守りください（運転時間）

■ 1分以上の運転はしない

- 定格時間は、1分です。

1分間連続運転すると、自動的に運転が停止します。

※自動停止したとき または 間欠運転した時間の合計が1分になつたら、
15分以上休止してください。

定格時間と休止時間を守って使用しないと、故障の原因になります。

※下記に記載の食材の分量は、調理する食材の状態やお好みのできあがり状態によって異なりますので、目安にしてください。

※食材の様子を見ながら連続運転したり、間欠運転をしてください。

■ できあがり量の目安は、2人分です。（マヨネーズと離乳食以外）

| 調理例 | 食材 | 食材の下準備と作りかた |
|--------------------|---|--|
| マヨネーズ | 卵……………1個 塩……………小さじ1/2 こしょう……………小さじ1/2 サラダ油……………130mL 酢……………大さじ1 | ①卵、塩、こしょう、サラダ油、酢の順に容器に入れる。 ②ブレンダーのガードを容器の底まで入れて運転する。 ③乳化して白くなつたらブレンダーを動かし、全体をまぜ合わせる。 |
| バナナ ジュース | バナナ……………2本 牛乳……………250mL はちみつ……………適宜 | ①バナナは皮をむき、2cm以下に切る。 ②牛乳、はちみつ、バナナを容器に入れて運転する。 |
| トマト ジュース | トマト……………1/2個 水……………150mL 塩……………適宜 | ①トマト1個と半分のへたを取り除き、2cm以下に切る。 ②水、塩、トマトを容器に入れて運転する。 |
| かぼちゃの ポタージュ | かぼちゃ……………100g じゃがいも……………50g 牛乳または豆乳……………150mL コンソメまたは塩……………適宜 | ①かぼちゃとじゃがいもは皮をむき、2cm以下に切ってやわらかくなるまで茹でる。 ②牛乳または豆乳、かぼちゃ、じゃがいもを容器に入れる。 ③お好みでコンソメまたは塩（味付け用）を入れて運転する。 |
| にんじん ペースト (離乳食) | にんじん……………1/2本 水またはだし汁（昆布など）……………20mL | ①にんじんは皮をむき、2cm以下に切ってやわらかくなるまで茹でる。 ②水またはだし汁ににんじんを容器に入れて運転する。 |

※食材や液体を入れる量は、使用する容器の半分くらいまでを目安にしてください。

食材や液体を入れすぎると、運転したときにあふれることができます。

※かたい根菜類（じゃがいもやにんじんなど）は、2cm以下に切った物を生のまま調理せず茹でてやわらかくしてから、液体と一緒に調理してください。

●1分以内で数回に分けて運転することができます。

（食材を入れる時間は、含みません）

※数回に分けて運転するときは、運転するごとに調理物を取り出してください。

調理レシピをWebに公開しています

本製品を使用した調理レシピを、Webに公開しています。

栄養士・トレンドウォッチャー 藤原奈津子さん監修
見た目も美しい簡単レシピ5選

右記の2次元コードを読み取ってアクセスすると、ご覧いただけます。



調理アドバイス

【食材が切りつぶせずに残るときは】

- 構造上食材が切りつぶせずに残ることがあります。
食材をできる限り小さく切って調理することで、残りにくくなります。

【ブレンダーが容器の底面に吸い付くときは】

- 液体が多い物（ジュースなど）を調理すると、ブレンダーが容器の底面に吸い付くことがあります。
吸い付いて調理しにくいときは、間欠運転をすると吸い付きにくくなります。

お手入れと保管

ハンドブレンダーは、食品に触れる調理器具のため、使用後は必ずお手入れをしていつも清潔な状態にします。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

△警告



使用中や充電中にお手入れをしない
●ショート・感電・火災の原因になります。



ブレンダーカッターは、鋭利なので直接手で触れない
接触禁止
●けがの原因になります。
◎ブレンダーを取り付けたり、取り外したり、お手入れをするときは、カッターに注意する。

△注意



食器洗い乾燥機で洗ったり、食器乾燥器で乾燥させない
●変形・破損・やけどの原因になります。

必ずお守りください

※ブレンダーカッターを取り外したり、お手入れをするときは、電源ボタンや運転ボタンを押さないように注意してください。

本体、充電台のお手入れ

丸洗いできません

- 水に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※操作部、接続端子、USBポートは、ぬれたふきんでふかないでください。



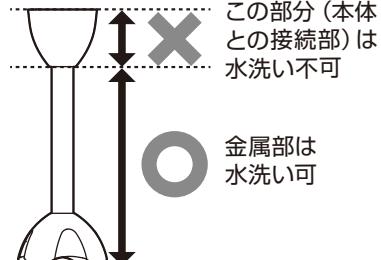
お手入れと保管

ブレンダーのお手入れ

部分的に水洗いできます

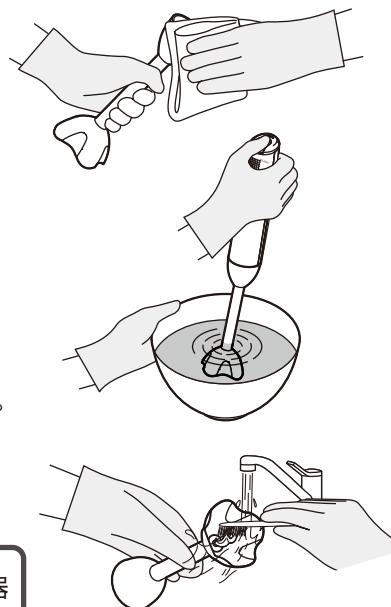
本体との接続部のお手入れ（水洗いできません）

- 水に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



金属部のお手入れ（水洗いできます）

- ボウルに水 または ぬるま湯（40°C以下）と食器用中性洗剤を少量入れ、10回ほど間欠運転して汚れを落とします。
- 落ちにくい汚れは、食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。



ブレンダーカッターのお手入れ（水洗いできます）

- 食器用中性洗剤をブラシに数滴付けて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、水分を切ってよく乾燥させます。

ブレンダーカッターに手が
触れないように注意する。

注意

※ブレンダーを食器洗い乾燥機で洗ったり、食器乾燥器で乾燥させないでください。
変形・破損・やけどの原因になります。

保管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注意

※USBケーブルの根元を曲げたり、USBケーブルを充電台に巻き付けたり、USBケーブルに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕様

| | |
|--------------|--|
| 入力 | USB:DC5V 2A |
| 内蔵電池 | 充電式リチウムイオン電池 7.4V 2000mAh 14.8Wh |
| 充電時間(約) | 3時間 ※1 |
| 使用環境温度(約) | 0°C~40°C |
| 充電環境温度(約) | 常温(使用環境温度より低い温度) |
| 製品寸法(約) | ブレンダー本体 幅:65mm×奥行:65mm×高さ:380mm |
| | ブレンダーを充電台に収納した状態 幅:165mm×奥行:95mm×高さ:240mm |
| 製品質量(約) | ブレンダー本体 480g |
| | ブレンダーを充電台に収納した状態 610g |
| USBケーブル長さ(約) | 70cm |
| 定格時間 | 1分(1分使用ごとに15分以上休止) |
| 安全機能 | ダブルボタン構造 |
| 安全装置 | 過電流、温度保護装置 |
| 付属品 | USBケーブル(充電用) |

●製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

●※1 充電時間は、DC5V 2Aで充電したときの目安です。

本製品と規格が異なったり、冬場のように寒い環境下では、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。

製品を廃棄するときは

充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。

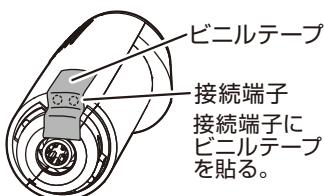
※廃棄するときは、家庭ごみとして廃棄しないで、必ず各自治体の指示に従ってください。

家庭ごみとして廃棄すると、ごみ収集車で破壊されて、
電池のショート・破裂・火災の原因になります。

廃棄するときは

- 動作しなくなるまで、電池を使い切ります。
- 本体の接続端子にビニールテープを貼って絶縁してから、各自治体の指示に従って廃棄します。
※廃棄方法が不明のときは、各自治体にお問い合わせください。

必ず電池を使い切る。
危険防止(ショートなど)のため
接続端子にビニールテープを
貼つて、必ず絶縁する。



故障かな?と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

| 症 状 | 原 因 | 処置 または お知らせ |
|------------------------------|-------------------------------|---|
| 回転が遅く モーターがうなる ような音がする | ●食材が大きすぎたり、多すぎる状態ではありませんか? | ●食材を小さく切り直したり、量を減らしてください。 |
| | ●食材が引っかかっていませんか? | ●引っかかった食材を取り除いてください。 |
| | ●調理禁止食材を調理していませんか? | ●10ページの「調理禁止食材」を参照して、調理禁止食材を取り除いてください。 |
| 振動が大きい | ●カッターが変形していませんか? | ●お買上げの販売店に、点検や修理を依頼してください。 |
| 調理物が漏れたり、 こぼれたり、 飛び散る | ●液体や食材が多すぎませんか? | ●食材や液体を入れる量は、使用する容器の半分くらいまでを目安にしてください。 |
| | ●液体面からブレンダーのガード部が出ていませんか? | ●液体面からブレンダーのガード部を出さないように調理してください。 |
| 運転しない | ●電池残量がなくなっていますか? | ●電池残量がなくなると、充電量/残量ランプがひとつだけ点滅します。 充電してください。 |
| | ●電池の温度センサーが故障していませんか? | ●電池の温度センサーが故障すると、充電量/残量ランプがすべて5回点滅します。 お買上げの販売店に修理を依頼してください。 |
| 運転が途中で停止する | ●保護装置がはたらいていませんか? | ●保護装置がはたらくと、製品を保護するために運転が停止します。 9ページの「充電量/残量ランプが、順送り点灯、ひとつだけ点滅、消灯したときは」を参照して、対処してください。 |
| 充電しない | ●複数機器の同時接続やUSBハブ経由で接続していませんか? | ●電力不足が考えられます。 本製品のみをUSB機器に直接接続するか、別のUSB機器に接続してください。 |
| | ●温度の高い場所で充電していませんか? | ●温度の高い場所で充電すると、電池の保護装置がはたらいて充電できないことがあります。 常温(使用環境温度より低い温度)で充電してください。 |
| 充電時間が長い | ●USB機器からの電力供給が弱くないですか? | ●製品の異常ではありません。 接続するUSBポートの規格によっては、電力供給が弱く充電時間が長くなることがあります。 |

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- USBケーブルが異常に熱い。
- USBプラグやUSBケーブルに深い傷や被覆破れがある。
- USBプラグやUSBポートが変形している。
- USBケーブルを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 変形や破損している。
- 異常な音がする。
- 製品に触るとピリピリと電気を感じる。
- 製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
- その他の故障・異常・破損がある。
- USBプラグやUSBポートにホコリやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止!!

故障や事故防止のため、
USBプラグをUSBポート
から抜いて、必ず販売店
に点検や修理を依頼して
ください。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

●本製品は、保証書が付いています。

お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の
「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を
受けてください。

●保証期間は、お買上げ日より1年です。

保証期間中の修理は、お買上げの販売店に
依頼してください。

保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。

●保証期間経過後の修理（有料）については、 お買上げの販売店に、依頼してください。

●本製品の補修用性能部品の保有期間は、 製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を
維持するために、必要な部品です。

●サービスパーティについて

USBケーブルなどのサービスパーティについては、
お買上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法の
お問い合わせ、転居されたり贈答品などで、
販売店に修理の依頼ができない場合は、**ダイヤル 0570-077-078**
右記へお問い合わせください。

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも
受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ
内容、お名前、電話番号を記入のうえ、
お問い合わせください。

●FAXでの
お問い合わせ
0120-680-287

●メールでの
お問い合わせ
info_m@yamazen.co.jp

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

個人情報の取扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、
お客様の個人情報やお問い合わせ
内容を、お問い合わせへの対応や
修理、その確認などのために利用し、
その記録を残すことがあります。

また、個人情報を適切に管理し、修理
業務などを委託する場合や正当な
理由がある場合を除き、第三者には
提供しません。